

**あま市公共施設LED照明賃貸借業務に係る  
公募型プロポーザル方式による受託候補者の選定結果について**

あま市公共施設LED照明賃貸借業務について、あま市公共施設LED照明賃貸借業務プロポーザル審査委員会での審査結果を踏まえ、下記のとおり受託候補者の特定を行いました。

記

**1 業務名**

あま市公共施設LED照明賃貸借業務

**2 業務対象期間**

- (1) 賃貸借契約 10年（120か月）
- (2) 対象施設28施設を3グループに分け、令和8年3月1日より、順次10年間（120か月）の賃貸借を開始するものとし、全ての対象施設の賃貸借を令和9年3月1日までには開始することとする。

**3 審議経過**

内 容	日 時
第1回審査委員会（実施要領、評価基準等の審議）	令和7年 4月22日
実施要領等の交付	令和7年 4月23日
実施要領等に関する質疑受付締切	令和7年 5月 9日
質疑への回答	令和7年 5月15日
参加表明書等の提出期限	令和7年 5月22日
参加資格確認結果通知	令和7年 5月26日
企画提案書等の提出期限	令和7年 6月 9日
第2回審査委員会（プレゼンテーション及びヒアリング）	令和7年 6月23日
結果発表（公表・通知）	令和7年 6月27日

#### 4 受託候補者選定の方針

脱炭素社会に向け、CO<sub>2</sub>排出量等環境負荷の低減が求められているなか、主要メーカーによる照明器具等の生産中止に伴う今後の維持管理への対応、さらには高騰する電気料金に対する消費電力の削減等による財政負担の軽減を図るため、公共施設照明設備のLED化を早期に進める必要がある。そのため、あま市公共施設再配置計画の内容を踏まえたうえで、複数の施設をまとめて、効率的かつ効果的に事業を進めるため、公共施設28施設を一括発注する方式を採用することとした。受託候補者の選定方法については、他自治体での実績や経験、会社の信頼性、提案力等を評価対象とするプロポーザル方式を採用し、また、公共施設のLED照明更新業務の導入事例を考慮して、公募型により実施することとした。

#### 5 プロポーザル参加者

1者

#### 6 審査方法

審査委員会は、参加資格要件において適格と判断した参加者の提案内容について審査を行った。審査では、企画提案書の内容に関するプレゼンテーション、評価項目に基づくヒアリングを実施し、施工計画や地元事業者の活用等による事業計画、環境対策・省エネ性能、使用機器の選定基準、維持管理・保守の実施体制などにおける優位性や実現性について評価するとともに、参考見積書による価格評価を行った。

#### 7 特定理由

本業務を実施するにあたり、他自治体での業務実績が豊富であり、本業務を円滑に遂行することが見込まれた。また、本市の行政運営におけるCO<sub>2</sub>排出量等環境負荷の低減、さらには消費電力の削減等による財政負担の軽減に向けた具体的かつ効果的な提案がなされていることから、A者を受託候補者として特定した。

#### 8 審査結果

参加者	基礎評価	企画提案評価	価格評価	合計
A者	50.0/60点	237.5/290点	150.0/150点	437.5/500点

#### 9 受託候補者

事業者	名古屋市中村区平池町4丁目60番地9 大和リース株式会社 名古屋支社 支社長 宮川 聖
-----	--

**10 審査委員会委員**

	氏 名	職 名
委員長	柳 澤 康 行	あま市副市長
委員	水 谷 一 洋	あま市総務部長
委員	畔 柳 匡 宏	あま市総務部調整監
委員	上 村 隆 宏	あま市市民生活部長
委員	大 堀 俊 和	あま市総務部財政課長